

朝会のお話

人から好かれるためには

おはようございます。

今日は1年生と2年生が生活科見学で、林試の森へ行っているのでいません。皆さんも1・2年生のときに、どんぐり拾いに行きましたね。今日もたくさん落ちているといいのですが、少し天気が心配です。雨が降らないことを祈りましょう。

さて、今日は人から好かれるためにはどうすればよいかを話しましょう。誰でも人から好かれたいと思っています。嫌われたいと思っている人はいないはずで。では、どうすれば人から好かれるようになるのでしょうか。

石ノ森章太郎という人がいました。知っている人も多いと思います。「仮面ライダー」や「サイボーグ009」などを描いた漫画家です。その人がお姉さんからもらった手紙にこう書いてありました。「愛される人は愛する人です。」人から好かれたいのなら人を好きになりなさいということです。

大学時代にこんなことがありました。同じ授業に気になる人がいました。武田鉄矢さんに似ていて、金八先生のような感じなのです。おもしろそうな人だ、あの人と友達になりたいなと思っていたら、いつの間にか友達になっていました。反対に、苦手だな、いやだなと思う気持ちは、口で言わなくても、なぜか相手に伝わります。相手の方も自分を避けるようになります。態度や言葉の端々に出てしまうのでしょうか。

以前、悪口や陰口の話をしました。人の悪口や陰口を言うと同じ分だけ自分の悪口や陰口を言われているという理論です。この理論に根拠はありませんが、「天に唾する」ということわざがあります。真上に唾をはくと、その唾は自分の顔にかかるということです。悪口を言えば、それは自分に返ってきます。また、「情けは人の為ならず」ということわざもあります。情けをかけること、人助けをすることは、人のためだけではないということです。いいことをすれば、それは自分に返ってきます。

皆が相手のことを好きになれば、けんかは起きないでしょう。友達のことを好きになって、そんなクラス、学校にしていきましょう。

それでは、今週も元気よく過ごしましょう。